

～ 初心者対象の全国大会、体験会も開催 ～ 第 16 回スポーツ吹矢フェスティバル開催

(社)日本スポーツ吹矢協会は、この度、恒例の2大行事の一つ「第16回スポーツ吹矢フェスティバル」を開催します。秋のスポーツ吹矢フェスティバルは、初心者を対象とした競技会で約330名が参加し、今回は、ジュニア部門に7名が出場します。その他、会場内で無料体験会を開催し、広く一般の方々にもご観覧・ご参加いただけます。

当協会は、設立11年目を迎え、社団法人の認可から1年半を経て、現在、会員数14,000人を超え、全国の支部数は323支部となりました。9月には、障がい者を対象とした全国規模の初の公式競技会を開催しました。スポーツ吹矢は、最近では、リハビリテーションの一環として、健康をバックアップし楽しめるスポーツとして、障害者の間でも人気を博し、健康を目的とした新しい国民的スポーツとしての注目度も高まっています。

◆スポーツ吹矢フェスティバル 概要

開催日時 ; 平成 20 年 10 月 19 日(日)

9 時 00 分 開場 9 時 45 分 開会式

10 時 00 分 競技スタート

15 時 45 分 閉会式 16 時 12 分終了予定

開催会場 ; Bumb 東京スポーツ文化館(東京都江東区夢の島)

開催内容 ; 競技会【個人戦】 距離6m、8m(初段)、ジュニア部門 6m

【団体戦】 1チーム5人、距離6m

【お楽しみ企画】 パーフェクトナイン(9つの的を射抜く)

スピード測定

【無料体験会】 ※予約不要

参加資格 ; 協会会員のうち入会2年未満で、無級、1～5級保持者

(特例として、平成20年3月～9月20日までに初段を取得された方)

参加人数 ; 330名 (ジュニア含む)



<全国大会の様子>

■ この件に関するお問い合わせ先 ■
社団法人日本スポーツ吹矢協会 組織・広報部
TEL: 03-3538-5837 FAX: 03-3538-5836

<今後の活動について>

●障がい者サポート部、ジュニア育成部の強化

(社)日本スポーツ吹矢協会は、より社会貢献活動を活発化させていくべく、引き続き、「障がい者サポート部」と「ジュニア育成部」の体制強化をまいります。

【障がい者サポート部】

障がい者サポート部では、9月に障がい者を対象とした初めての全国大会を開催。

今後、毎年開催していく予定です。

また障がいをお持ちの会員の在籍支部との連動を図るべく「障がい者スポーツ吹矢連絡協議会」を設置し、情報を共有化し、指導者の育成とともに普及活動に取り組んでいきます。現在、協会には、障がいをお持ちの方で級・段位保持者や公認指導員も在籍しております。

障害者サポート部 : 荒井 和子部長

【ジュニア育成部】

ジュニア部として現在 50 名のジュニア会員が在籍しています。

ここ数年、各地の大会でも小・中学生の参加が目立ち、地域の公民館や学校でもスポーツ吹矢の普及が図られていることなどから、協会では新たにジュニア用の用具やルールが設けられました。段・級位制度もあります。

子どもたちは、スポーツ吹矢を通して、礼儀はもちろんのこと、精神力・集中力も身につけていると喜びの声も多く聞かれます。また親子 3 代が、共通の趣味として楽しんでいる家族もいらっしゃいます。

対象 : 小学 1 年生～中学 3 年生(高校以上は一般)

ジュニア育成部 : 林 恒男 部長

【社団法人 日本スポーツ吹矢協会】

□所在地	〒104-0061 東京都中央区銀座 3-8-12 大広朝日ビル
□会長	青柳 清
□最高顧問	日野原重明(聖路加国際病院 理事長)
□会員数	14,000 人 (2008 年 8 月現在) 男女比5:5 年齢 5 歳～97 歳
□支部数	全国 323 (2008 年 8 月現在)
□公認指導員数	854 人(2008 年 8 月現在)
□有段者	初段～六段 4,748 人(2008 年 8 月現在)